

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
益子町	益子	R 3 年 3 月 1 2 日	年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	203ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	130ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	49ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	19ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	44.9ha
(備考)	

2 対象地区の課題

70歳以上の農業者の耕作面積が地域の64%を占め、また、9%が後継者がいない農地となっている。中心経営体は、園芸・米麦・畜産農家となっており、今後離農する農地の引き受けを検討する必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

土地改良を実施した農地は担い手10経営体が管理し、土地改良を実施していない農地は個人でできるだけ管理し、離農する場合は担い手が引き受けていく。

地域外の担い手として新規参入者、企業参入等を想定し町と連携して参入意向者への情報提供に努める。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

土地改良についての話し合いを進め、耕作しやすいほ場にする（西明寺）

優良な新規作物の導入を検討し、地域外参入者を見越して情報提供を行い、担い手を呼び込むことで農地を守っていく